※令和４年度以降入学生用

学校番号	3032

令和５年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	総合英語Ⅰ	4	1	ELEMENT English Communication I(啓林館) Focus on Listening Pre-Advanced(エミール) Listen for It! #2(いいずな書店)

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

本校では、バランスよく４技能５領域の能力を伸ばす授業を行います。皆さんには大学入試をゴールにするのではなく、その先を見てほしいと考えています。ここで培ってもらう総合的な力は、これからを生き抜く上で皆さんを支える英語になります。これを身につけ「使える化」するためには、授業で英語に触れる時間だけでは全く足りません。総合英語Ⅰでは音読や再話活動をたくさん行っていきます。授業内で集中することはもちろん、家庭学習の時間を大事にし、着実に実力を積み上げてください。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	身近なトピックについての短いニュースの要点を聞き取ることができる。はっきりと話されれば，日常的・社会的な話題について，使用される語句や文，情報量などにおいての支援を活用し，必要な情報を聞き取って，概要や要点を目的に応じて捉えることができる。	300 語程度の英文を、複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点をもれなく理解することができる。使用される語句や文などにおいて，支援を活用すれば，事実関係だけではなく、登場人物の気持ちなどを把握することができる。	日常的・社会的な話題について，使用する語句や文，対話の展開などにおいて，支援を活用すれば，聞いたり読んだりしたことを基に，基本的な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して伝え合うやり取りを続けることができる。	日常的・社会的な話題について，使用する語句や文，事前の準備などにおいて，支援を活用すれば，基本的な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して伝えることができる。	身近な話題に関する自分の意見を、つなぎの語やフレーズを活用し、英語で書くことができる。まとまりのある２段落構成の文章を、英語 100 語程度で書くことができる。

※令和４年度以降入学生用

３　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	外国語の４技能について，実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。 外国語の学習を通して，言語の働きや役割などを理解している。	場所・目的・状況などに応じて，日常的・社会的な話題について，情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝え合ったりしている。	他者を尊重し，聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら，外国語で聞いたり，読んだりしたことを活用して自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	**Lesson 1** “Intercultural Relationships”	聞くこと	a: 強弱のリズム・イントネーションを聞き取る。 b: Scidmore’s Cherry Trees を聞き，概要を把握する。 c: ３分程度のまとまりある文章を聞き、概要を掴もうとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 英語の 5 文型，受動態，to 不定詞を用いた文の構造を理解する。 b: Scidmore’s Cherry Trees を読み，概要を理解する。 c: 国や文化を超えた交流について、興味・関心を高めようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 英語の 5 文型，受動態，to 不定詞を用いた文の構造を理解している。 b: 日米友好の桜の秘話についての物語を読み，その内容についてリテリングを行う。 c: 写真やキーワード、本文中の表現を活用し、ストーリーを英語で再生しようとしている。	スピーキング課題
		書くこと	a: トピックセンテンスの作り方を理解している。 b: 日本文化を伝えるためにどのような贈り物をするかについて、６０語程度の英文を書く。 c: 日本文化について、自分の言葉でわかりやすく説明しようとしている。	ライティング課題
	プレ中間考査			
	Lesson 2 “Love beyond Species”	聞くこと	a: つながりやすい音・変化しやすい音を聞き取る。 b: ペットを友人に預ける際の注意点を聞き取る。 c: ペットを友人に預ける際の注意点を聞き取り、問に答えようとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 現在完了形／現在完了進行形，分詞の限定用法を用いた文の構造を理解する。 b: ペットとして飼われたライオンの物語を読み，概要を理解する。 c: 自然環境との調和について興味・関心を高めようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 現在完了形／現在完了進行形，分詞の限定用法を理解している。 b: ライオンと人間の絆についての物語を読み，その内容についてリテリングを行う。 c: 写真やキーワード、本文中の表現を活用し、ストーリーを英語で再生しようとしている。	スピーキング課題
	Lesson 3 “Contributing to Our Planet”	聞くこと	a: 消える音・弱くなる音，短縮形を聞き取る。 b: 使い捨てのビニール袋とエコバッグのメリット・デメリットを聞き取る。 c: 使い捨てのビニール袋とエコバッグのメリット・デメリットを聞き取り、ディクテーションに取り組もうとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 関係代名詞，使役動詞を用いた文の構造を理解する。 b: バリ島姉妹のプラスチック問題奮闘記についての英文を読み，概要を理解する。 c: 子どもも地球市民の一員として、地球環境問題に関する大きな変化を生み出せるということに、関心を高めようとしている。	定期考査 （リーディング）

※令和４年度以降入学生用

		話すこと（やり取り）	a: 関係代名詞，使役動詞を含む文を用いてやり取りをする。 b: 身近な環境問題とその解決策について話し合う。 c: 本文中の語彙・表現を活用し、身近な環境問題とその解決策について話し合おうとしている。	スピーキング課題
		書くこと	a: トピックセンテンスの作り方を理解している。 b: 身近な環境問題とその解決策について、６０語程度のまとまりある英文を書く。 c: 地球環境問題，環境保護活動，循環型社会をめざす取り組みを知り、探究したい課題を見いだし、関心を高めようとしている。	ライティング課題
	中間考査			
	Lesson 4 “Messages for World Peace”	聞くこと	a: 社会的な話題についての語彙を学び、聞き取る。 b: 国際連合の平和希求のための取り組みについて聞き取る。 c: ３分程度のまとまりある文章を聞き、概要を掴もうとしている。	定期考査（リスニング）
		読むこと	a: 過去完了形，知覚動詞を用いた文の構造を理解する。 b: 広島・長崎の二重被爆者の体験記を読み，必要な情報、概要、要点を捉え登場人物の平和への思いを理解する。 c: ２度の被爆体験に基づいた核爆弾の悲惨さについて考え,平和を希求する態度を養おうとしている。	定期考査（リーディング）
		話すこと（発表）	a: 時間を表す語句などの意味や働きを理解している。 b: 山口さんの二重被爆の経緯と、自らの経験を語った方法およびその理由について、時系列でリテリングをする。 c: 写真やキーワード、本文中の表現を活用し、ストーリーを英語で再生しようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: トピックセンテンス・サポートの書き方を理解している。 b: 世界平和を実現するために、自分たちにできることについて、８０語程度のまとまりある英文を書く。 c: 平和を希求する態度を養おうとしている。	ライティング課題
	Lesson 5 “Respecting Each Other”	聞くこと	a: 野球に関する語彙や表現を聞き取る。 b: 世紀の誤審に関する物語を聞き，概要を把握する。 c: ３分程度のまとまりある文章を聞き、概要を掴もうとしている。	定期考査（リスニング）
		読むこと	a: 関係代名詞の what，関係副詞を用いた文の構造を理解する。 b: 過ちを許す優しさの物語を読み，登場人物の心情をおさえ，概要を理解する。 c: 完璧な人間などいないからこそ、お互いを尊重し合う態度を養おうとしている。	定期考査（リーディング）
		話すこと（発表）	a: 関係代名詞の what，関係副詞の使い方を理解している。 b: 野球の投手と誤審を行った審判についての物語を読み，その内容についてリテリングを行う。 c: 写真やキーワード、本文中の表現を活用し、過ちを許す優しさの物語を英語で再生しようとしている。	スピーキング課題
	期末考査			
後期	**Lesson 6** “Language and Culture”	聞くこと	a: ラジオニュースを聞き取る。 b: ラジオニュースを聞き取り、質問に正確に答える。 c: ３分程度のまとまりある文章を聞き、概要を掴もうとしている。	定期考査（リスニング）
		読むこと	a: 関係代名詞の非限定用法，分詞構文を用いた文の構造を理解する。 b: 作家角野栄子さんのスピーチと作家になった経緯を読み，概要を理解する。 c: 作家角野栄子さんの、物語に対する想いを理解しようとしている。	定期考査（リーディング）
		話すこと（やり取り）	a: 関係代名詞の使い方を理解している。 b: 自分の好きな本・好きな一節やシーンを聞き合う。また作家のスピーチの内容に関するお互いの意見を述べる c: 本文の内容を元に、自分の意見を伝えようとしている。また相手の意見を聞き、理解しようとしている。	スピーキング課題
		書くこと	a: トピックセンテンス・サポートの書き方について理解している。 b: 印象に残った言葉や本とその理由について、８０語程度のまとまりある英文を書く。 c: 印象に残った言葉や本とその理由を、自分の言葉でわかりやすく書こうとしている。	ライティング課題
	Lesson 7	聞くこと	a: 科学に関する語彙や表現を聞き取る。 b: 科学イベントのスケジュールと講演の内容を聞き取る。 c: ３分程度のまとまりある文章を聞き、概要を掴もうとしている。	定期考査（リスニング）

※令和４年度以降入学生用

	“Technology and Discoveries”	読むこと	a: 形式主語の it, be 動詞の補語になる that 節を用いた文の構造を理解する。 b: 偶然の発見による発明についての英文を読み，概要を理解する。 c: 科学技術の発展には不断の努力が必要であることを理解し、物事に継続的に取り組むことの大切さを認識しようとしている。	定期考査（リーディング）
		話すこと（やり取り）	a: 比較・最上級の表現の使い方を理解している。 b: 歴史上最も偉大な発明は何かについて話し合う。 c: 本文中の表現を活用し、歴史上最も偉大な発明について自分の意見を相手に伝えようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: トピックセンテンス・サポート・結論の文が揃った、まとまりある段落の書き方について理解している。 b: 社会に最も大きな影響を与えた技術について、１００語程度のまとまりある英文を書く。 c: 社会に最も大きな影響を与えた技術について、自分の意見をわかりやすく書こうとしている。	ライティング課題
	中間考査			
	Further Reading 2 “Pictures without Shadows”	聞くこと	a: “Pictures without Shadows”の新出単語を聞きとる。 b: モード・ルイスについての映画を英語で鑑賞し、内容を聞き取る。 c: ３分程度のシーンを日本語字幕なしで鑑賞し、概要を掴もうとしている。	定期考査（リスニング）
		読むこと	a: 分詞を用いた文の構造を理解している。 b: モード・ルイスについてのエッセイを速読し，概要を理解する。 c: 限られた時間で内容を読み取り、問に答えようとしている。	定期考査（リーディング）
	Lesson 8 “Standing Up for Human Rights”	聞くこと	a: 人権を守る試みについての会話を聞き取る。 b: 人権を守る試みについての会話を聞き、質問に正確に答える。 c: ３分程度のまとまりある文章を聞き、概要を掴もうとしている。	定期考査（リスニング）
		読むこと	a: 仮定法過去／仮定法過去完了，過去完了進行形を用いた文の構造を理解する。 b: 南アフリカの黒人と白人が親密になるために，マンデラ元大統領がスポーツを利用しようとした経緯を理解する c: 人類全体の福祉実現に向けた過去の取り組みを知り，地球市民としてのこれからの生き方について関心を高めようとしている。	定期考査（リーディング）
		話すこと（発表）	a: 仮定法過去／仮定法過去完了，過去完了進行形の使い方を理解している。 b: ネルソン・マンデラとラグビーについての物語を読み，その内容についてリテリングを行う。 c: 写真やキーワード、本文中の表現を活用し、ストーリーを英語で再生しようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 仮定法過去／仮定法過去完了，過去完了進行形の使い方を理解している。 b: “Playing the Enemy”の話の中で、人権に関する状況がどのように変わったかを時系列に沿って書く。 c: 人類全体の福祉実現に向けた過去の取り組みについてまとめ，地球市民としてのこれからの生き方について関心を高めようとしている。	ライティング課題
	期末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度